

# ふれあいひろば

●町ホームページ内「写真ニュース」でも地域話題を配信中!

## 迫りくる炎の向こうに漆黒の大地出現

● 3/18 (仙石原ススキ草原)



草原の保存と景観維持のための山焼きが行われ、燃え上がる炎が草原を漆黒に塗り替えました。山の端側から入れられた火が徐々に下りてくると、ススキは熱風に包まれながら轟音を上げて焼き尽くされていきました。「活力」を花言葉に持つススキは、この山焼きを経て青く芽吹き、力強く成長していきます。

## 三夫婦での歩き初めに「感無量」

● 3/21 (小田原箱根道路)



小田原市風祭～箱根町湯本間を結ぶ2.2kmの小田原箱根道路の開通式が行われました。3世代の夫婦がそろって「三夫婦」が橋の渡り初めをするのにあやかり、子・孫夫婦らとともに歩き初めの儀式に参加した岩瀬敏秋さん・好江夫妻(湯本)は「最高の思い出になったし感無量だよ」とうれしそうに話してくれました。

## マナーの基本は“楽しく食べる!”

● 2/23 (富士屋ホテル)



箱根ロータリークラブ主催のテーブルマナー講座が開催され、箱根中学校の3年生らが参加しました。スタッフから「楽しく食べること、料理人や配膳係に感謝すること」がマナーの基本だと教えられた生徒らは、ロータリーの会員と会話を弾ませながら、初めてのフルコースを堪能したようでした。

## 「ま～つりだ!まつりだ!まつりだ!」

● 3/6 (やまなみ荘)



やまなみ芸能大会が行われ、町内の高齢者らが次々と自慢のカラオケや舞踊を披露しました。最後に登場した第四長生会の演目では、北島三郎の『まつり』の歌と踊りに加えて小さなみこしも登場し、手拍子に合わせて観客席の間を練り歩き、会場中を笑いと笑顔でいっぱいにしていました。

☆1〜4歳児が対象です。お子さんが一人で写っている写真を企画課に郵送またはEメールで提出してください。(メッセージ「30字まで」と保護者氏名、子の名前・続柄、住所、電話番号を明記。任意の用紙可)



久崎一平君 (3歳0か月)  
 寿夫さん・香織さんの長男(仙石原)  
 「ひょうきん者!!」  
 毎日、楽しく笑顔。元気だね。」

わが家のアイドル

## 編集後記

◇東日本大震災で弟を亡くした福島県の青年が、鯉のぼり好きの弟のために始めた「青い鯉のぼりプロジェクト」に宮城野の若手有志らが賛同し、200匹の鯉のぼりが元気に箱根の青空の下を泳ぎました。生きている私たちがそれぞれできるやり方で、あの日を忘れずに日々を送れたらと思います。◇巣立ちの3月、箱中の卒業式に行きました。PTAの会長が贈った「人生に悩みが生じたとき、心配を掛けたくないからと一人で抱えないで、(私たち親に)心配させてください」という言葉。心配を掛けてもいい人がいるというのは、本当に心強いものです。卒業生の皆さん、この言葉を胸に新生活を楽しんでください。(S)

## 町の人口と世帯

ー 3月1日現在ー  
 ( )内は前月比

●人口 13,018 (-16) 男 6,305 女 6,713  
 ●世帯 7,100 (+7)

環境観光先進地一箱根

コンセントをこまめに抜いて待機電力をカット!



みんなでシェアして、低炭素社会へ。